

## 令和 3 年度河川砂防設計に関する研修会を開催しました

1 日 時 令和3年7月30日（金） 13：15～16：40

2 場 所 福島市「福島県建設センター」2階会議室

3 主催者 あいさつ

当協会佐藤専務理事より、「台風の来襲期を前に県から河川砂防に関する最新の情報を講演していただく。本日の講演は、今後の業務に役立つものと確信している。」とあいさつがありました。

4 参加人数 51名

5 講演（CPD 3ポイント）

河川・砂防設計に関する技術力の向上を図るため、災害復旧や河川・砂防の測量設計業務を行う上での最新の知識などを修得すること等を目的に開催するものです。

なお、今回は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、例年テーブルを3人掛けとしているところ1人掛けとし、換気や消毒に留意しながら実施しました。

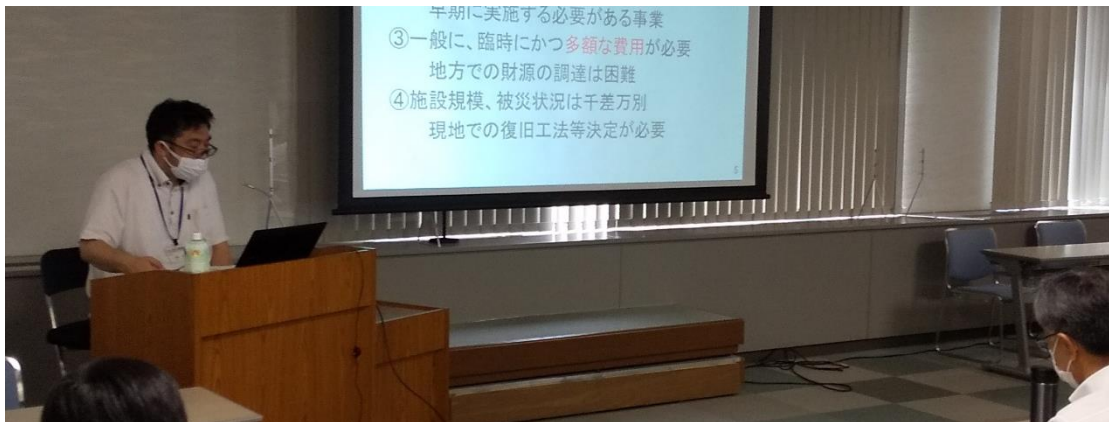


(1) 災害対応（調査・測量・設計上の留意点）について

13:20～

福島県土木部河川整備課 主査 後藤 聡 氏

14:20



(2) 砂防設備における設計の留意点について

14:30～

福島県土木部砂防課

主任主査 穀野 康之 氏

15:30

主任主査 飯塚 暢明 氏

① 砂防設備における設計の留意点（流木対策、小規模溪流対策、砂防・地すべり技術センターの活用、ほか）主任主査 穀野 康之 氏



② 急傾斜地崩壊防止施設設計の留意点 (法、調査、設計、ほか)

主任主査 飯塚 暢明 氏



(3) 測量設計業務における留意点について

15:40～

福島県土木部技術管理課 主任主査 津田 正樹 氏

16:40

(積算基準の改定、会計検査、ほか)

